## 医療法人社団宏和会 岡村記念病院

## OKAMURA MEMORIAL HOSPITAL







## 『 One Team』で心臓病の急性期から慢性期まで

## 切れ目ないサポートを目指します。

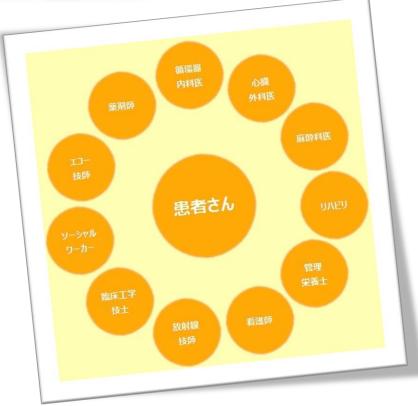
当院では、毎朝前日のカテーテル内容を循環器内科、心臓血管外科、放射線技師の間でチェックし、治療方針を検討する『モーニングカンファレンス』を行っております。

さらに大動脈弁狭窄症や僧帽弁閉鎖不全症の症例では TAVI や MitraClip などの適応や治療計画に関して、循環器内科医師、心臓血管外科医師、麻酔科医師、看護師、臨床工学技士、臨床検査技師、診療放射線技師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、事務、ソーシャルワーカーからなる『ハートチームカンファレンス』が毎週開かれ、ワンチームで対応しております。



一方慢性心不全で外来通院されている 患者さんや、入院となった患者さんに対して は、循環器内科医を中心とした前記の多職 種からなる『心不全チームカンファレンス』が毎 週開かれ、治療方針についての検討から、 退院支援や、療養施設、訪問診療、訪問 看護との連携を行っております。

以上、当院では『ハートチーム』『心不全チーム』の2つのチームで心臓病の急性期から慢性期まで切れ目なくサポート致します。





2022 年 4 月 18 日より経力テーテル大動脈弁留置術(TAVI)を開始し、昨年までに Sapien3 を用いた経大腿動脈 TAVI 30 例を行うことが出来ました。また、胸腔鏡下左心 耳切除肺静脈隔離術(ウルフ大塚手術)を 2022 年 11 月から開始しています。

2023 年は通常開心術では胸腔鏡下の弁形成術弁置換術(MICS)を更に進めて患者様の負担軽減を図ります。Sutureless Valve の使用も 80 例以上となり、安全にまた良好な成績を上げており、こちらも進めて参ります。低侵襲といえばステントグラフトがありますが、胸部・腹部・オープンステントを患者様にあった選択を行って根治性の高い手術を目指します。更に、重症の機能性僧帽弁閉鎖不全に対する MitraClip も 2023 年 9 月より開始致しました。また、緊急手術への対応もさらに進め地域の皆様のお役に立てるように、静岡県東部におけるComplicated Valve Center としての責務を果たせるよう頑張っております。





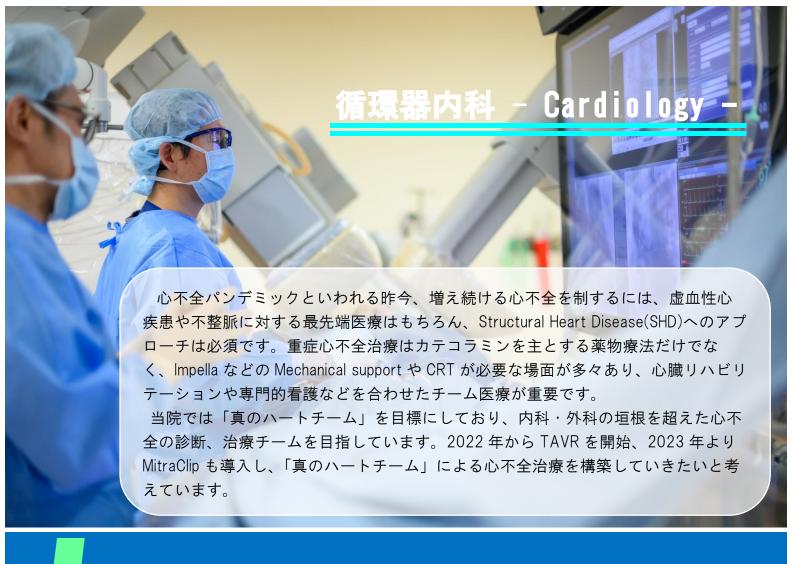
### ▲ ハイブリッド OPE 室

Alphenix INFX 8000H(キャノン製)台数:1台 (主に手術(ステントグラフト、EVAR・TEVAR、TAVI 等に使用)

### 2022 年実績 TAVI : 30 症例

(Transcatheter Aortic Valve Implantation)





## 現役医師からのメッセージ

### 循環器内科 医長 築地 美和子

私は、CVIT 専門医ですが、超音波専門医(超音波専門医/JB-POT 認定医/SHD 心エコー認証医)でもあり、虚血性心疾患だけでなく、SHD 診療に携わりたく、2020 年4月当院に赴任しました。当院では、2021 年10月よりハイブリッド手術室が稼働し、2022 年4月より Sapien 3を用いた TAVI、2023 年1月より Evolutを用いた TAVIを開始しました。2023 年9月から MitraClip も開始致しました。当院の役割として、循環器疾患に対する急性期治療はもちろんですが、増え続ける慢性心不全患者への対応が

急務となっています。現在、当院では多職種(医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師、放射線



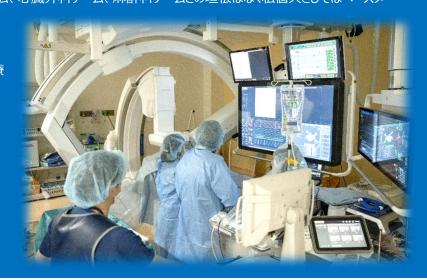
技師、MSW)からなる心不全チームを立ち上げ、心不全 入院または再入院をさせないためのチーム医療を進めてい ます。入院中に行った患者指導をいかに外来で継続して いくか、また地域先生方にどのように情報提供していくべき か、様々な議題について定期的なカンファレンスを開き、 心不全チームで活動しています。心不全診断、治療に ご興味がある先生を募集しております。是非一度、当院へ 見学にお越しください。

### 循環器内科医員 中西 優樹



私は初期研修、後期研修も含め7年間総合病院の循環器内科で循環器診療全般を研修し、従事しました。多くの症例を経験する中で、循環器診療の中でのサブスペシャリティとしてPCIやEVTなどの血管内治療のさらなる研鑽の場を求めて医師8年目より岡村記念病院に赴任しました。医療現場では患者様に提供できる医療の質の担保が常に重要となることは言うまでもありませんが、手術手技に関しては量のないところに質はないこともまた事実です。当院は、PCI治療については全国でも有数の症例数を誇る施設であり現在は6名の心筋虚血チーム医師で治療にあたっています。そして多くの症例が目の前を通り過ぎていくのではなく、術前と術後のカンファレンスで血行再建の適応、自分の治療計画、実際の治療が妥当であったかを討論できる環境が整っています。また、不整脈チーム、心臓外科チーム、麻酔科チームとの垣根はなく私個人としてはペースメ

ーカ、CRT などの CIED 植え込み手術も不整脈チーム 指導医のもとに精力的に行っております。施設としては アブレーション治療や TAVI を代表する SHD 治療の治療 件数も増加傾向にあり、今後自分のサブスペシャリティを とことん極めたいと考えている方はもちろんのこと、循環器 診療のジェネラリストを目指す方にも最適な環境であると 思います。少しでも当院に興味をお持ちであれば、ぜひ 見学に一度お越しください。



## 血管造影装置



# Allura Crality FD10(フィリップス製) 台数:1台 (主に冠動脈に使用)第2カテーテル室





## Alphenix INFX 8000V (キャノン製) 台数:1台 (主に冠動脈・下肢動脈に使用)



#### ◀ 第3カテーテル室

Azurion 7 B12/12 (フィリップス製) 台数:1台 (主に心筋焼灼術やペースメーカー植込みなど

不整脈関連に使用)

当院の診療実績 (病床数:65 床 ※ICU:10 床 / 病棟:55 床)

### 2022 年度 外来延べ患者数

●35,927 人 (1日平均患者数:148人)

### 2022 年度 入院延べ患者数

●20,047 人 (1日平均患者数:55人)

## 2022 年 診療実績 ※( ) 2021 年 診療実績

●経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除及び経皮的冠動脈ステント留置術 803 症例 (791)

### 【内訳】

POBA※風船治療 48 (52) 症例

( AMI※急性心筋梗塞 2 (7) **症例** UAP※不安定狭心症 8 (11) **症例** その他 39 (34) **症例**) STENT※経皮的冠動脈ステント留置術 617 (608) 症例

( AMI※急性心筋梗塞 64 (67) 症例 UAP※不安定狭心症 91 (87) 症例 その他 462 (454) 症例 ) RA·DCA 136 (130) 症例

血栓吸引※経皮的冠動脈粥腫切除 1(1)症例

**GW 不通過**※ガイドワイヤー不通過 **0**(0)**症例** 

- ●心筋焼灼術(アブレーション) 345 (315) 症例
- ●ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 154(138) 症例
- ●冠動脈、大動脈バイパス移植術及び体外循環を要する手術 158(167) 症例

●低侵襲心臓手術 (TAVI) 経カテーテル的大動脈弁置換術 30 (0) 症例



### 循環器内科関連 施設認定

- 日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設
- 日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- 日本不整脈学会 日本心電学会認定 不整脈専門医研修施設
- 四学会構成浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会認定 浅大腿動脈スンテントグラフト実施施設

## 心臟血管外科関連 施設認定

- 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設
- IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル実施施設
- 関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- 関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
  - TAVI in SAV Edwards 実施施設認定
- 経皮的僧帽弁接合不全修復システム実施施設

## 主な学術論文・学術発表先

【 国際学会 】 ASCVTS / TCTAP / COMPLEX PCI / Asia PCR / TCT etc.

【全国学会 】日本心臓血管外科学会 / 日本胸部外科学会 / 日本外科学会/ CVIT / CCT / TOPIC / CTO Club etc.

【 施設名 】 岡村記念病院

【理事長】 理事長 坂本 泰三

【管理者】院長榎本栄

【 所在地 】

〒411-0904 静岡県駿東郡清水町柿田 293 番地の1 TEL.055-973-3221 FAX.055-973-3404

● 医師採用サイトホームページアドレス

https://www.okamura.or.jp/d\_recruit



← 左の QR コードから医師採用サイトにアクセスが可能です。

● 病院 ホームページアドレス https://www.okamura.or.jp



← 左の QR コードから 病院ホームページにアクセスが可能です。



